

広報

# おぼま

2016

3

「夢、無限大」  
感動おぼま



《表紙》

1月24日㊦夜から25日㊦の午前にかけて、県内に強い寒気が入り込んだ影響で、各地で降雪を観測。26日㊦、やまなみ保育園では、1歳児から5歳児までの園児150人が園庭に出て、ソリスベリやかまくら作りなど雪遊びをしました。

(水取四丁目・1月26日)

《今月の題字》

しんせいのたけ  
宮川小学校6年 西村純太くん

【特集】社長になろう！

### 創業計画書

お名前 原 希鶴 事業所名 BIJOUX

1 創業の動機(創業されるのは、どのような目的、動機からですか)

・小浜へ観光に来た人の憩いの場を作りたいと思ったため。  
・観光客と小浜の人の交流の場を作るため。

---

2 取扱商品・サービス

取扱商品 サービスの 内容	① ランチ 850円(3種類/ドリンク/デザート/カラダ) 一品料理・紅茶をメインとしたドリンク各種
	② アフタヌーンティー 1000円(3種のケーキスタンド/サンドウィッチ/ケーキ/紅茶)
セールス ポイント	・小浜の農家産の野菜を利用したカラダやサンドウィッチ ・定期的に英会話カフェを開催 ・店内演奏会を開催

※原さん作成の創業計画書


#### ステップ step.2 プロと相談しながら計画しよう

経営に関することや資金計画について、商工会議所や金融機関など創業支援のプロと一緒に考えます。



#### ステップ step.3 事業計画書を作成しよう

創業に際して、具体的な事業内容、資金計画表などを備えた事業計画書を作成する必要があります。作成方法についても、アドバイザーがサポートします。



#### ステップ step.4 創業の準備をしよう

資金計画などの準備ができたなら、事務所や事務用品など、必要なものを用意しましょう。また、創業前に必要な手続き(開業届など)を、創業支援のプロがサポートします。




### 創業おめでとう!



おめでたいですね！  
しかし、ここからが本当のスタートです。創業後も支援機関がしっかりアフターフォローをします。

# 特集 社長 になろう!

—— 創業という選択肢 ——



**最** 近、市内では空き店舗や空き工場が増加しており、まち全体の活力低下が危惧されています。昨年5月に、市と各創業支援機関が作成した「小浜市創業支援事業計画」が、国の認定を受けました。その計画の通り、市では現在、商工会議所や金融機関と連携し、地域一体となって創業を応援しています。

この計画では、市街地や空き店舗を活用した会社や店の創業を支援することにしており、創業の促進によって、まちの魅力向上や新たな雇用の創出にもつなげていきたいと考えています。

この春から何か始めたいと思っている人や、社会貢献したいと思っている人は、創業という選択肢はいかがでしょうか。

あなたの夢のため、小浜を魅力的なまちにするため、創業を考えてみませんか。

■ 問い合わせ  
商工観光課 ☎ 53・9705

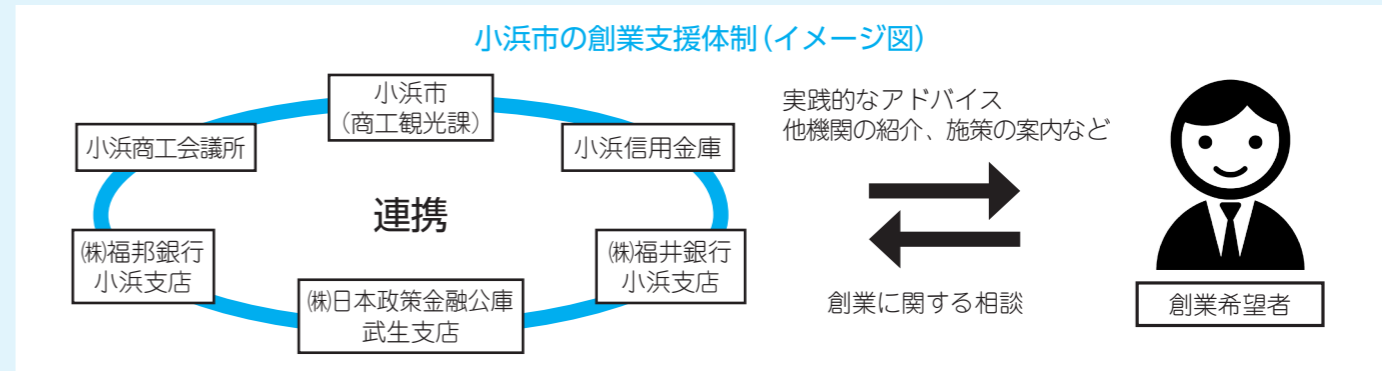
#### ステップ step.1 相談窓口にご相談してみよう

まずは、創業支援窓口にご相談してみよう。市役所商工観光課、商工会議所、市内の各金融機関が窓口となって、あなたの悩みを解決します。



#### スタート start. 創業してみよう

カフェ巡りが大好きな地域おこし協力隊の原さん。今回は、原さんにカフェを創業する過程をシミュレートしてもらいました。

### イチオシ情報 創業者向けの支援制度

新規開業支援資金 (株)日本政策金融公庫事業)	開業支援金 (福井県事業)
融資限度額 7,200万円	無担保: 2,500万円
申込先 (株)日本政策金融公庫各支店	有担保: 1億円
	融資利率 無担保: 1.2%
	有担保: 1.3%
	申込先 商工会議所、福井銀行、小浜信用金庫、福邦銀行

※利率、担保などの詳細については、それぞれの公式ウェブサイトなどで確認してください

女性、若者/シニア起業家資金 (株)日本政策金融公庫事業)
融資限度額 7,200万円
申込先 (株)日本政策金融公庫各支店

### イチオシ情報 創業しているのはどんな人?

創業される業種は、サービス業、飲食・宿泊業が多くなっています。創業する年齢は、30~40歳代が全体の約7割を占めますが、幅広い年齢の創業者が出ていることから、年齢に関わらずチャレンジできることが分かります。

※データは県のH26創業融資実績に基づく

#### 業種別の創業企業構成

サービス業	24.8%
飲食・宿泊業	24.8%
小売業	15.8%
不動産業	9.9%
医療・福祉	8.9%
その他	17.8%

#### 創業者の年代別構成

30歳代	45.5%
40歳代	20.8%
50歳代	18.8%
60歳代	5.9%
20歳代	8.9%



## 創業者に 聞こう! ②

マルヤ国際商事株式会社 代表取締役  
やしきひろみち  
屋敷 浩道さん (34歳・おおい町)

**昨** 年12月に駅前町で、地産の食材が売りの焼肉・海鮮料理店『まるや』を開業した屋敷さん。昨夏に、「人生一度きり。そろそろ勝負に出る時期かな」と、前職の水産物加工会社からの独立を決意しました。

高校の同級生で、共に独立した現事務が、仕事上の良きパートナーです。「彼の前職は町役場の公務員なんです。それぞれタイプが違う前職の経験を生かして二人三脚で仕事をしています」と、屋敷さんは語ります。

創業の際は、市内金融機関から支援を受けました。「融資や物件の情報提供をしてく

## 創業者に 聞こう! ①

あずみの整骨治療院 院長  
おおたにけんすけ  
大谷 研介さん (29歳・大手町)

**一** 昨年の9月に創業された『あずみの整骨治療院』。院内で筋力トレーニングを行うことができる珍しい整骨治療院です。

院長の大谷さんは、「専門学校を卒業したあと、大阪の整骨院に勤めていたのですが、途中から、小浜に帰って開業したい、という気持ちがあふつと湧いてきたんです」と、創業のきっかけを振り返ります。

創業を決意した大谷さんは、商工会議所から、事業計画書の作成や、補助金の申請などのサポートを受け、創業を果たしました。「従業員の頃よりもストレスは大きい



## 従業員の生活を最後まで面倒見る、という覚悟



い、スムーズに創業の準備ができました。開店の準備段階では、上質の牛肉を手にするための苦労もありましたが、「短期間で準備ができたのは、今までの人脈のおかげです」と、つながりの大切さを口にします。

創業するとき考えたのは、『責任』についてでした。屋敷さんは、「独立しても、継続しなければ意味がありません。従業員の生活を最後まで面倒見る、という覚悟は、今後も持ち続けなければいけないと思っています」と、決意をもって語ります。

創業を考えている人に対して、屋敷さんは、「家族を食わせていけるんだ、という自信は必要ですが、人生一度きりです。悩んだらとにかく前進しろ、と言いたいですね」と、熱いエールを送ってくれました。

## 目標は、東京オリンピックに携わること



すが、やりがいも大きくなりましたね」。

苦労した点については、「開業当初の資金繰りや領収書の管理ですね。領収書などは、今は税理士さんに頼んでいます。自分でやっていた頃は大変な思いをしました」と、経営者ならではの経験を口にします。

現在の目標は、2020年開催の東京オリンピックに携わること。大谷さんは、「小浜からオリンピックに出場する選手が出て、その選手のメンテナンスができれば素晴らしいですね」と、目を輝かせます。

「小浜に大きなスポーツジムを開き、そこで利用者に正しいフォームや姿勢などを指導したい、という夢も持っているんです」と、笑顔で語る大谷さんは、今後も小浜のアスリートたちを支え続けます。

## 支援担当者が語る! ②



小浜市役所商工観光課  
野村 俊介 主事 (24歳)

### 市の窓口まで気軽に相談を

現在、国をあげて創業を促進しており、一昔前に比べて創業しやすい環境が整ってきました。特に若者や女性の創業については、さまざまな優遇措置があり、追い風が吹いています。

小浜は、大都市に比べると、商圏などの面で見劣りするかもしれませんが、しかし、人と人との結びつきが強固であることや、必ずどこかで知り合いの人とつながるため、地域で愛される事業所になりやすい、といった大きなメリットがあると思います。

創業で悩んでいる人は、市の窓口(商工観光課)まで、まずは気軽に相談してください。あなたの夢を、地域一体となって応援していきます。

## 支援担当者が語る! ①



中小企業相談所  
奥東 久雄 所長 (46歳)

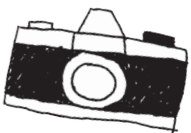
### 今後は空き家を活用した店を

今年度から創業支援事業計画が始まったことで、支援機関としての風通しが良くなり、相談件数は前年度の倍以上に増えています。

一番多い相談は、自己資金の額や、借入れの相談ですね。昔に比べて自己資金が少なくても創業できるようになっているんです。

支援機関としては、融資のあっせんや、届出書類や事業計画づくりのサポートなどを行っています。開業に携わったお店が人気店になったりすると、支援者としてすごくうれしいですね。

今後は、増えていく市内の空き家や空き店舗を活用した新しいお店が増えるように支援していきたいですね。



### 二十日講で豊作と安全を祈願

地域の男衆 40 人が稲わらで編んだ全長 8 丈の勸請綱かんじょうなづなを集落入口の柱にかける（荒木・1月20日）



### 的を射抜いて厄はらう

一言神社で伝統の弓打ち神事。裏側に「鬼」と書かれた的を射抜き、無病息災を祈願（次吉・2月1日）



### 訓練あれば憂いなし

羽賀寺での文化財防災訓練に約 50 人が参加し、模擬文化財の搬出などが行われる（羽賀・1月23日）



### 天然の貯蔵庫で特産品開発

雪で作った冷蔵庫「雪室ゆきむろ」に鯖のへしこや日本酒、酢など約 30 品目を貯蔵して熟成（上根来・1月31日）

### 将来はふるさとで活躍を！

「ふるさと回帰セミナー」で、市長が高校生約 190 人に地元の魅力を訴える（若狭東高校・2月12日）



### 地域社会の安心のために

小浜市防犯隊が、地域の治安維持などに寄与したとして、県政功労賞を受賞（福井県庁・2月7日）



### 運動遊びでみんな元気！

市が推進する運動遊びの実践研修に園児 36 人が参加して汗を流す（浜っ子こども園・1月30日）



### 老若男女が卓球で熱戦

地区対抗卓球大会に 11 地区から約 110 人が参加し、熱戦を繰り広げる（小浜第二中学校・2月7日）

### もうすぐ小学生！

松永保育園の園児ら 9 人が、松永小学校への体験入学で在校生 12 人と交流（上野・2月2日）



### 新しい学校名に希望をのせて

東部 4 小学校を統合した学校の名称「小浜美郷みさと小学校」の提案児童に感謝状贈呈（市庁舎・2月8日）



### ひきたて、打ちたての味を

そば打ち教室に地域の男性 17 人が参加。太良庄産そば粉を使って調理（今富公民館・2月14日）

### より良い男女共同参画社会へ

第 2 次おばま男女共同参画プランの改訂にあたり、同プラン策定委員会から提言（市庁舎・2月12日）





### コミュニティ助成事業 で整備しました

宝くじの普及広報事業として、(一財)自治総合センターの助成を受け、平成27年度は、次の2団体が備品などを整備しました。

#### 今富まちづくり協議会

除雪機やコミュニティ活動に使う印刷機などを整備しました



#### 下田区

太鼓や神楽堂など、神楽を伝承するための備品を整備しました



■問い合わせ 市民協働課 ☎64・6009

### 登録しよう！防災メール

市では、メールで災害や避難の情報を知らせています。ウェブサイト (<http://bousaiobama.mail-dpt.jp/>) か、下記のQRコードを携帯電話で読み取り、手続きを行ってください。



### 子ども予防接種週間

健康管理センター ☎52・2222

3月1日(水)～7日(火)は「子ども予防接種週間」です。未接種の予防接種がある場合、この期間を利用して接種しましょう。

※協力医療機関の中には、診療時間外に特別に予防接種を実施しているところもあります

※医療機関一覧は県ホームページ <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kodomo-yobou sessyu.html> まで

### 女性のための話

健康管理センター

とき 3月5日(土)  
13時30分～15時45分  
ところ 福井新聞社風の森ホール(福井市)

内容 女性産婦人科医が語る健康の秘訣。女性が知っておきたい子宮脱ほか

定員 先着150人(要申込)  
※申し込みは福井大学医学部産婦人科学教室 ☎0776・61・8392

### ひとり親家庭の皆さんへ

社会福祉課

市母子寡婦福祉連合会では、今年小学校に入学する児童と、3月に中学校を卒業する生徒にお祝いをしています。対象となる人は下記まで申し込んでください。

申込先 会長の小角さん ☎52・6651  
申込期限 3月10日(金)

### 認知症予防学習会

認知症の人と家族の会

とき 3月19日(土)  
13時30分～16時  
ところ 中央公民館(大手町)

内容 市保健師による講演「認知症予防のABC」など  
※料金無料で申込不要  
※問い合わせは、家族の会世話人の森さん ☎090・4213・9446

## 健康・福祉

### がん患者サロン

健康管理センター

がん患者やその家族の相談、交流のためのサロンを開催します。日頃の悩みや不安について、仲間と気軽に話せます。

とき 3月11日(金)  
13時30分～15時30分  
ところ 福井県看護協会(福井市)

対象 がん患者とその家族  
内容 ハンドトリートメントなど  
参加費 無料(申込不要)  
※詳しくは、県看護協会 ☎0776・54・8620

### 乳がん患者さんのための ヨーガセラピー(無料)

健康管理センター

とき 3月27日(日)  
10時～11時30分  
ところ 福井赤十字病院(福井市)

講師 齊藤素子さん(同院医師)  
内容 ヨーガセラピー、患者同士のおしゃべり会

定員 40人(要申込、先着順)  
持ち物 敷物(バスタオルなど)、動きやすい服装、飲み物  
申し込み 福井赤十字病院がん診療センター ☎0776・36・3673

### 国保加入者の個別特定健診

健康管理センター ☎52・2222

本年度まだ特定健診を受診していない40歳～74歳の国民健康保険加入者は、指定医療機関で個別に受診することができます。

申し込み 県内の指定医療機関(詳しくは健康管理センター)  
受診期限 3月31日(金)

※受診時に、受診券と健康保険証を持参してください  
※受診券を紛失した人は再発行できますので、健康管理センターまで問い合わせてください

### 春の企画展「登美子と亮Ⅱ」

山川登美子記念館 ☎52・3221

とき 3月21日(祝)まで  
いずれも9時～17時  
※入館は16時30分まで  
※毎週火曜日は休館

ところ 山川登美子記念館(千種一丁目)  
内容 山川登美子と弟・亮が関わった文学者との関係を紹介。プロレタリア文学者でもあった亮の生原稿も初展示

入館料 大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料

### 福滋県境交流促進協議会 広域的イベント情報

福滋県境交流促進協議会 ☎0770・22・8111

#### 【長浜市】長浜盆梅展

とき 3月13日(土)まで  
ところ 慶雲館(長浜市港町)  
☎長浜観光協会 ☎0749・65・6521

#### 【高島市】今津ザゼンソウまつり

とき 3月6日(日)  
ところ 高島市今津町弘川地先  
☎高島市今津支所 ☎0740・22・2551

#### 【米原市】鶯の里盆梅展と幸福を呼ぶおもて展

とき 3月10日(土)まで  
ところ グリーンパーク山東(米原市池下)  
☎グリーンパーク山東 ☎0749・55・3751

#### 【敦賀市】GREEN PICNIC

とき 3月5日(土)  
ところ きらめきみなと館(敦賀市桜町)  
☎敦賀市環境・廃棄物対策課 ☎0770・22・8121

#### 【若狭町】第18回梅まつり

とき 3月12日(土)、13日(日)  
ところ 梅の里会館(若狭町成出)  
☎梅の里会館 ☎0770・46・1501

#### 【小浜市】日本遺産シンポジウム

とき 3月19日(土)  
ところ 食文化館(川崎三丁目)  
☎市人口増未来創造課 ☎64・6008

#### 【高浜町】若狭たかはまひなまつり

とき 3月10日(土)まで  
ところ 本町商店街周辺(高浜町本町)  
☎実行委員会事務局 ☎0770・72・2740

### ふくいに移住してきた女性 が集まる「おしゃべりCafe」

人口増未来創造課

「話し相手がほしい」「頼れる人がいない」など、移住後に抱える悩みを相談したり、移住者同士が気軽に話せる集まりです。

とき 3月12日(土)10時～12時  
ところ ハーツわかさ店(遠敷九丁目)

対象 福井に移住しておおむね5年以内の女性  
定員 先着20人

※託児は会場内のハーツわくわくくらぶが利用できます(有料。要申込。先着10人)

※申し込み・問い合わせは、県若者・定住支援課 ☎0776・20・0638

### 「DV被害者と貧困家庭」 支援の講演会

総務課

DV被害者支援民間団体・すずらんの会では、「DV被害者と貧困家庭」支援の講演会を開催します。

とき 3月19日(土)14時～16時  
ところ 働く婦人の家(大手町)  
講師 高橋美生さん(サバイバー支援グループ「ファースト・ステップ」代表)

参加費 無料  
※問い合わせは、すずらんの会の会長・清水さん ☎090・6275・1782

## くらしの 情報 3月

## ◆イベント◆

### 旭座開館記念公演 落語会

文化会館 ☎53・9700

とき 3月19日(土) 開演14時  
(開場13時30分)

ところ サンホテルやまね(白鬚)  
出演 やなぎやきょうたろう しょうふくていさんきょう  
柳家喬太郎、笑福亭三喬

料金 前売2,500円  
当日3,000円  
※前売り券は文化会館で販売



### つきイチ『バラエティー』

文化会館 ☎53・9700

とき 3月23日(日)  
12時20分～13時

ところ 庁舎市民ホール(大手町)  
内容 若狭ギターアンサンブルによる「ソナタのしらべを春風にのせて」

料金 無料



### 市立図書館

### 今月のイベント



#### しりつとしょかん おはなしかい

とき 3月12日(土)  
①10時30分～  
②11時～  
③14時30分～

内容 ①0～2歳向け  
②③3歳以上向け

#### おばま児童文学会「風夢」 のおはなしかい

とき 3月26日(土)  
11時～

※場所はいずれも市立図書館(白鬚)

■問い合わせ 市立図書館 ☎52・1042



**おいしいふくい食べきり運動**

日頃より家庭や職場において、ごみの減量化などにご協力をいただき、ありがとうございます。

県では、「おいしいふくい食べきり運動」を実施し、食べ残しや期限切れで廃棄される食品の削減を推進しています。

市内でも、複数の飲食店が持ち帰り用パックを提供したり、お得なサービスデーを実施したりしています。

食べきりによる食品ロスの減量化を目指し、皆様のご協力をお願いします。



■問い合わせ 環境衛生課 ☎ 64・6016

**健康長寿課非常勤職員**

地域包括支援センター ☎ 64・6015

**職務** 介護予防支援業務の給付管理に関すること。ほかの業務に伴う事務処理

**対象** パソコン操作が可能で、普通自動車免許を有する人

**報酬** 月額 131,500 円

**雇用期間** 4月1日～平成29年3月31日(更新する場合あり)

**勤務時間** 週5日(週33時間45分)

**勤務先** 地域包括支援センター(南川町)

**募集** 1人

**試験日** 3月中旬

**選考方法** 書類審査、面接

**申し込み** 3月10日(金)までに地域包括支援センターへ履歴書と作文を提出

**県立道守高校通信制生徒**

県立道守高等学校 ☎ 0776・36・1184

**出願期間** 3月16日(金)～18日(金)、25日(金)、28日(月)

いずれも9時～16時

※個別相談会は3月13日(日)開催

※申込方法など詳しくは問い合わせてください

**季節の調理体験～3月編～**

御食国若狭おばま食文化館 ☎ 53・1000

**とき** 3月11日(金)、12日(土)、14日(月)

いずれも10時～13時

**ところ** 食文化館(川崎三丁目)

**内容** 桜色黒豆寿司、だし巻き、エビの黄金焼き、菜の花酢味噌和え、桜餅ほか

**定員** 各先着30人

**参加費** 700円

**申込期限** 実施日の3日前

**県職員・警察官説明会**

県人事委員会事務局 ☎ 0776・20・0593

県人事委員会では、県職員や警察官の業務内容や採用試験制度に関する説明会を開催します。

**とき** 3月16日(土) 9時～警察官志望者対象 13時～県職員志望者対象

**ところ** 県庁(福井市大手三丁目)

**内容** 業務内容の説明や職員とのフリートークなど

**申込期限** 3月4日(金)

※申込方法など詳しくは問い合わせてください

**交通災害共済加入受付中**

生活安全課 ☎ 64・6007

市では、平成28年度の交通災害共済の加入受付をしています。交通災害共済は、交通事故で被害に遭ったとき、傷害の程度により見舞金が支払われる制度です。万一に備えて、ぜひ加入してください。

**受付期間** 随時(土日祝日を除く)

**共済期間** 4月1日～平成29年3月31日※4月1日以降に加入した場合、加入日翌日から平成29年3月31日

**共済掛金** 1人年額500円(日割なし)

**加入資格** 申込時に、市に住民登録をしている人

**加入方法** 生活安全課が福井銀行の県内各支店に、申込書と共済掛金を提出

**募集**

**悩みごと何でも相談会**

若狭健康福祉センター ☎ 52・1300

**とき** 3月6日(日)13時～16時

**ところ** 若狭健康福祉センター(四谷町)

**内容** 法律、心の健康、子育て、介護、仕事に関することなどの相談に専門家が個別で応じます

※相談無料。要事前予約

**市民サービスコーナー一部休業**

市民課 ☎ 64・6017

機器更新対応のため、下記期間は市民サービスコーナーでの戸籍に関する諸証明発行ができなくなります。

**期間** 3月26日(土)、27日(日)

※住民票、印鑑証明、税証明については通常どおり発行可能

**戸別受信機乾電池の定期交換を**

生活安全課 ☎ 64・6006

市の防災行政無線「戸別受信機」には、停電時でも緊急放送などが聞こえるように、乾電池が装填されています。乾電池は、自然放電などで消耗しますので、定期的な交換をお願いします。

**目安** 電源ランプが、赤色と緑色に交互点滅したとき

**注意点** 乾電池の交換は、電源スイッチを切ってから行ってください

※戸別受信機の放送が聞き取りにくい場合は生活安全課まで



電源ランプの赤緑交互点滅が電池交換のサインです

**お知らせ**

**お水送り 交通規制・バス運行**

商工観光課 ☎ 64・6020

**【交通規制】**

**とき** 3月2日(日)19時～21時30分

**規制区間** 神宮寺交差点～鵜の瀬橋

**【シャトルバス】**

**とき** 小浜駅発 17時45分  
電前臨時駐車場発 17時～18時50分(随時運行)

**料金** 小浜駅・神宮寺間は片道800円(往復1,500円)  
電前臨時駐車場・神宮寺間は片道200円

※帰りの便は神事終了後に鵜の瀬ポケットパークから出発

**農業集落排水処理施設使用料人員割変動届の提出**

上下水道課お客様センター ☎ 64・6028

農業集落排水処理施設の使用料は人員割制です。家族の人員数に変更があった場合は、組合長または区長の承認印をもらい、「使用料人員割変動届」を提出してください。

※4月は進学など変動が多い時期です。早めの提出をお願いします

※変動届は、上下水道課と各組合長宅に設置。市公式ホームページからもダウンロード可

**働く婦人の家 平成28年度年間講座受講生募集!**

■問い合わせ 働く婦人の家 ☎ 52・7002

**受講料** 1万2千円(年間20回分。講座により教材費などは別途必要)

**申込期限** 3月31日(日)(人数によっては開講できない場合あり)

※希望があれば託児をします(夜の部を除く)

時間帯	講座名	実施日	内容
午前の部 10時～12時	料理	第1・3木曜	季節の食材を使う料理講座です
	パッチワーク	第2・4土曜	基礎から学び、パッチワークを作ります
午後の部 13時30分～15時30分	絵手紙	第1・3火曜	水彩画の楽しさ、描画の基本を学びます
	和裁	第1・3土曜	一針一針縫う楽しみを味わえる着物作りです
夜の部 19時30分～21時30分	ハワイアンキルト	第2・4土曜	アップリケが中心のキルティングを学びます
	気功&太極拳	第1・3火曜	健やかに安らかに心身の活力を高めます
夜の部 19時30分～21時30分	ストレッチ	第1・3火曜	体をのばして心身ともリラックスできます
	楽しいコーラス	第1・3水曜	腹式呼吸で楽しく歌ってストレス解消できます
	やさしいヨーガ	第1・3木曜	無理のない動きと呼吸法で心と体を整えます
	初級韓国語	第1・3木曜	基礎から学ぶやさしい韓国語講座です
	着物着付	第2・4木曜	着付の基礎を学びます
	茶道	第2・4金曜	茶道を通じて和の礼儀作法を学びます

**【講座発表会】**

働く婦人の家(咲楽館)では、本年度の講座発表会を開催します。1年間の学習の成果をぜひご覧ください。

**とき** 3月13日(日) 10時～15時

**ところ** 働く婦人の家(大手町)

**入場料** 無料

※ただし、お茶席のお茶券は350円(前売りのみ)

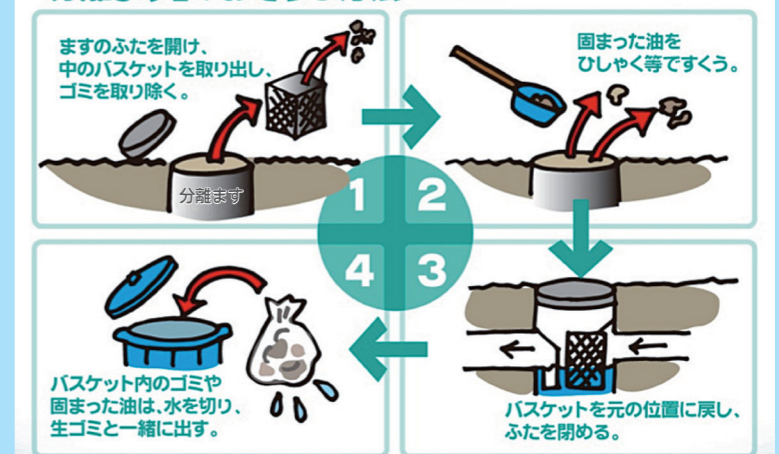
**内容** 各講座の展示・体験・発表・お茶席など

**下水道の「分離ます」月1回は清掃しましょう**

家庭の敷地内に設置されている「分離ます」には、野菜くずなどのゴミを除去する機能と、料理や洗い物で流れる油脂などを分離する機能があります。しかし、清掃を怠ると下水道管を詰まらせる原因になることがあります。「分離ます」は、月1回程度の定期的な清掃をお願いします。

■問い合わせ 上下水道課 ☎ 内線 236

**「分離ます」のおそうじ方法**



## 軽自動車税の税率改正について

■問い合わせ 税務課 ☎ 64・6004

税制改正により、平成 28 年度から次の車種の税額が引き上げられます。

### 【三輪、四輪の軽自動車】

平成 27 年 4 月 1 日以降に新規登録する車両（初めて車両番号の指定を受けた車両）から新税率が適用されます。

同年 3 月 31 日までに新規登録した車両は、登録後 13 年まで現行税率のままです。

初めて車両番号の指定を受けた月（初度検査年月）から 13 年を経過した車両（電気軽自動車などを除く）は 28 年度から次の表の経年重課の税率が適用されます。28 年度は初度検査年月が平成 14 年以前の車両が対象です。

車種区分	税率（年額）		
	平成 27 年 3 月 31 日までに新規登録した車両	平成 27 年 4 月 1 日以降に新規登録する車両	登録後 13 年超（経年重課）
三輪	3,100 円	3,900 円	4,600 円
四輪乗用	自家用	7,200 円	10,800 円
	営業用	5,500 円	6,900 円
四輪貨物	自家用	4,000 円	5,000 円
	営業用	3,000 円	3,800 円

※初度検査年月は自動車検査証に記載



### 【軽自動車税のグリーン化特例（軽課）について】

平成 27 年度中に新規登録した三輪以上の車両で排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さいものに対し、性能に応じて 28 年度の軽自動車税が軽減されます。

車種区分	税率（年額）			
	右記以外の車両	75%軽減①	50%軽減②	25%軽減③
三輪	3,900 円	1,000 円	2,000 円	3,000 円
四輪乗用	自家用	10,800 円	2,700 円	5,400 円
	営業用	6,900 円	1,800 円	3,500 円
四輪貨物	自家用	5,000 円	1,300 円	2,500 円
	営業用	3,800 円	1,000 円	1,900 円

①電気自動車・天然ガス自動車 ②乗用：平成 32 年度燃費基準 + 20%達成車、貨物：27 年度燃費基準 + 35%達成者 ③乗用：32 年度燃費基準達成車、貨物：27 年度燃費基準 + 15%達成車 ※②③はガソリン・ハイブリッド車であり、平成 17 年輩出ガス基準 75%低減達成車（★★★★）に限る ※各燃費基準の達成状況は自動車検査証の備考欄に記載

### 【原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪車】

車種区分	税率（年額）	
	改正前（27 年度まで）	改正後（28 年度以降）
原動機付自転車	排気量 50cc 以下	1,000 円
	50cc 超 90cc 以下	1,200 円
	90cc 超 125cc 以下	1,600 円
二輪車	ミニカー（50cc 以下）	2,500 円
	軽自動車（125cc 超 250cc 以下）	2,400 円
小型特殊自動車	小型自動車（250cc 超）	4,000 円
	農耕作業用	1,000 円
	その他（フォークリフトなど）	5,000 円 <small>（30 年度以降 5,800 円）</small>

## 国民年金保険料学生納付特例について

■問い合わせ 市民課 ☎ 64・6018

日本国内に住んでいる 20 歳以上 60 歳未満の人は、学生を含めて、すべて国民年金に加入しなければなりません（厚生年金加入中の人を除く）。ただし、学生は、「学生納付特例」の申請をして、承認されれば、国民年金保険料の納付が猶予されます。学生納付特例の期間は受給資格期間には含まれますが、将来受け取る年金額には反映されません。10 年以内に納付（追納）することで、この期間の老齢基礎年金を受け取ることができます。申請は年度ごとに必要なので注意してください。

国民年金に未加入の人や、学生納付特例などの手続きをせず、保険料が未納のままの人は、万が一病気やけがなどで障がいがあった場合に、障害年金が受けられないことがあります。学生で、保険料を納めることが困難な人は、必ず申請をしてください。

### 【申請方法】

市民課 2 番窓口にて、以下の①②を持参のうえ、窓口にて備え付けの申請書を提出

#### ①必要書類

有効期限が確認できる学生証のコピー（両面）  
または、申請年度に発行された在学証明書（原本）

#### ②印鑑（認印）

※前年に仕事をしていて所得がある場合、離職票などが必要になることがあります

### ■平成 28 年度も引き続き学生の場合

前年度に申請した場合も、改めて申請が必要です。4 月以降に申請をお願いします。

ただし、4 月以降に日本年金機構から送付されるハガキ形式の申請書を提出した場合には、改めて市役所窓口にて申請する必要はありません。

### ■さかのぼって申請できるようになりました

平成 26 年 4 月から、保険料の納付期限から 2 年を経過していない期間（申請時点の 2 年 1 カ月前）について、さかのぼって申請できるようになりました。※納付済み期間の申請はできません

## 行政相談をご利用ください



■問い合わせ 市民協働課 ☎ 64・6009

行政相談は、公正・中立の立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政への制度や運営の改善に生かす仕組みです。専門の相談員に無料で相談でき、秘密は固く守られます。

### 【こんなときは、行政相談をご利用ください】

- どこに相談したらよいか分からない
- 市役所の窓口には行きにくい
- 公共施設が壊れていて危険 など

※今月の行政相談の日時は、P19 を参照



行政相談についての小学校出前教室（左／遠敷小学校・2 月 16 日、右／加斗小学校・2 月 17 日）

## 新しい学校の名称が決まりました



■問い合わせ 教育総務課 ☎ 64・6031

東部地区 4 小学校が統合し、平成 31 年 4 月に開校する新しい小学校の名称が決定しました。東部 4 地区住民や児童から応募のあった 189 件の名称から、統合推進委員会や地区のふるさとまつりで選考された最終 14 候補を、市総合教育会議にはかり、新しい学校の名称を決定しました。

### 「小浜市立 <sup>みさと</sup>小浜美郷小学校」

【決定理由】「小浜の美しい郷土」として、東部 4 地区の田園風景がイメージできる。自分たちが住む郷土に誇りを持って子どもたちに学んでほしいとの思いが込められている。



小浜美郷小学校の完成イメージ図

## チャンネル O お天気チャンネル 放送終了のお知らせ

地上デジタル放送やインターネット、スマートフォンなどの普及に伴い、いつでも手軽に天気情報が確認できるようになりました。

このことにより、チャンネル O 自主放送（092ch）で放送中の「お天気チャンネル」は、平成 28 年 3 月 31 日をもって放送を終了させていただきます。

長年、視聴いただきありがとうございました。

現在使っているテレビで、データ放送により引き続き天気情報が確認できます。

■問い合わせ (株)ケーブルテレビ若狭小浜 ☎ 52・7200

### 【データ放送の見方】

NHK や民放各局のデータ放送では、天気予報をはじめ、番組情報やニュースなどさまざまな情報を受け取ることができます。



※データ放送は、テレビをつけてリモコンの「d ボタン」（リモコンによって異なります）を押せば、視聴することができます

保育士としてやまなみ保育園で働いている富岡さん（写真左）。保育士を目指したきっかけを、「中学生の頃に、授業で保育体験があった、子どもと触れ合うのは良いな、と思ったのが始まりです」と、振り返ります。保育士という仕事について、「子どもにケガをさせたら、と思うと目が離せず、気が抜けない仕事ではありますね」と、話します。しかし、「大変なこともあります、なにより楽しいですね。行事や運動会、発表会などで子どもの成長を感じると、すごい

将来は尊敬する母のようになりたい

な、と感動するんです」と、富岡さんは目を細めます。職場についての質問には、「同僚は、みんなやさしいです。自分が保育園の年長だったときの先生と、いま同じ職場で働いているので、不思議な感じですね」と、はにかみます。今後の目標について、「この仕事をずっと続けたいです。尊敬する母が、仕事と子育てを両立していたので、私も将来はそうありたいと思っています」と、充実した表情で話してくれました。



勤務先 やまなみ保育園  
とみおか あやの  
**富岡 彩乃さん**  
(21歳・深谷)

小学1年生のときに卓球をはじめた西川くん。しかし、そのときは半年でやめてしまいます。心残りから、中学生でもう一度チャレンジしようとして、卓球部に入部。昨年夏には、部内の投票によりキャプテンに指名され、16人の部員を引っ張ってきました。部内では、毎月リーグ戦が行われています。1部から3部に分かれ、入れ替え戦もあります。「部員はチームメイトであり、良いライバルでもあります。お互いに教え合いながら、チーム力を高めたいです」と、西川くんは意欲を見せます。

キャプテンとして成長したい

若狭地区秋季新人競技大会は団体で2位と、あと一步のところで県大会出場を逃して涙を飲みました。次の大会での雪辱を誓って、チーム一丸となって練習に取り組んでいます。「卓球は個人競技ですが、団体戦のレギュラーは、みんなの思いを背負って出場します。勝つても負けても、試合で全力を尽くせるように、練習に励みたいです」と、話す西川くん。「応援してくれる家族のためにも、選手としてもキャプテンとしても成長していきたいです」と、力強く目標を語りました。



男子卓球部 キャプテン  
にしかわ たくみ  
**西川 拓海くん**  
(小浜中学校2年生)



福井県立大学 海洋生物資源学科  
准教授 **松川 雅仁さん** (50歳・一番町)  
講師 **伊藤 光史さん** (45歳・高浜町)

「へしこ」の可能性を共同研究

県立大学小浜キャンパスで水産食品利用加工を専門とする松川さん（写真左）。へしこの研究を20年続ける伊藤さん（右）と、平成26年から『低塩へしこ』の共同研究に取り組んでいます。「保存食として塩分が高いのがへしこ本来の姿ですが、現代の消費者が受け入れやすいように低塩化できないかという発想からスタートしました」と、伊藤さんは話します。松川さんのアイデアで、通常の鯖へしこを特別配合のぬかに再度漬け込み、温度と湿度が安定する天然の

貯蔵庫『雪室』で保管することで、塩分を半減させることに成功しました。松川さんは、「去年の実験で味や成分は維持して塩分だけが抜け、さらに香りも良くなるという研究結果が出ています。これなら子どもにもたくさん食べてもらえます」と、笑顔を見せます。現在は、市内事業者と連携して低塩鯖へしこの商品化を目指しています。二人に意気込みを尋ねると、「へしこの新しい可能性を発展させたいです。研究を重ねて地域に貢献していきたいですね」と、話してくれました。

個人の能力よりチームの能力を

40人近くが所属する小浜第二中学校男子バスケットボール部のキャプテンは、武田くんが務めています。武田くんは、保育園児の頃からバスケットボールに親しんでいて、競技歴は10年近くになります。「初めてシユートが入ったのは、小学1年生の時です。すごくうれしかったのを今でも覚えています」と、当時を振り返ります。ポジションは昔から、司令塔の役割を担うポイントガード。「指示を出したりする大変なポジションです。パスが基本になるので、パスをして味方が

シユートを決めてくれた時はうれしいです。同じポジションのプロ選手である田臥勇大選手を尊敬しており、映像を見て技の研究もしています。大所帯のため、チームのまとまりが今後の課題。武田くんは、キャプテンとして、意識的に大きい声を出して、チームをまとめようと奮闘しています。チームの目標は、地区大会で1位になること。そのために、「チームプレイなので、今後は個人の能力よりも、チームの能力をもっと上げたいです」と、先を見据えて練習に励みます。



男子バスケットボール部 キャプテン  
たけだ りょうきあ  
**武田 亮玖亜くん**  
(小浜第二中学校2年生)



## 三丁町

『三丁町』は小浜香取・飛鳥にある県内に残る数少ない茶屋町です。紅柄に染められた千本格子の家が軒を連ね、日によっては三味線の音が流れる情緒豊かな通りの一つです。三丁町の町並みで目を引くのは、家の軒にぶら下がっている厄除けの申。鮮やかな朱色の申と、建物の色のコントラストが写真映えるためか、カメラを構える観光客の方をよく見かけます。7月に行われる「庚申堂」の祭りと同日開催の「町家 de フェスタ」は浴衣姿で三丁町を歩く人の姿が町家の雰囲気盛り上げます。また9月の放生祭で三丁町の細い道を各区の演し物が通る様は圧巻です。夕暮れ時の三丁町の町並みは、玄関先に灯るあんだんの明かりが郷愁を誘い、一見の価値があります。



【問い合わせ】  
 若狭おばま観光案内所 ☎ 52・2082  
 【アクセス】  
 小浜市香取・飛鳥  
 JR 小浜駅から徒歩 15 分  
 舞鶴若狭自動車道小浜 IC から車で 17 分  
 (文と写真: 地域おこし協力隊 アイザワ)

## 健康長寿のススメ

### 【関わりのポイント】

- ①驚かせない  
 後ろから大声で話しかけるのは禁物。  
 正面から近づいて話しましょう。
- ②急がせない  
 ゆっくりと話し、本人の言うことを繰り返して意思確認しましょう。
- ③傷つけない  
 叱りつける、頭ごなしに否定するなど自尊心を傷つける行為は禁物です。



・正常な状態と認知症の状態が混在する  
 ・失敗を知られないようにその場を取り繕う  
 ・家族など、身近な人に対して症状が強くなる傾向がある  
 などが認知症の人の特徴です。

Q. お金や通帳が盗まれたと疑って騒ぐときは?  
 A. 決して責めず、本人が見つけ出せるように、「ここを探してみようか」と促しましょう

## 知って安心 認知症⑤

### 認知症の人への接し方

今回は、認知症の人の特徴と、接し方を紹介します。

#### 認知症の人の特徴は?

- ・新しいことはすぐに忘れる
- ・昔のことは覚えていて、自分にとって不利なことは隠そうとする

周りの人からすれば不可解な行動でも、認知症の人にとっては、本人なりの行動の理由が必ずあります。  
 制止したり叱ったりせず、関わりポイントを意識して接しましょう。

●次回のテーマ  
 「広げよう 認知症予防と支援の輪」  
 ■問い合わせ 地域包括支援センター ☎ 64・6015

## イチ押し! トップアスリート

### 山から見る美しい景色を満喫

50年以上の歴史を持つ小浜山の会。嶺南在住の登山愛好家43人が所属し、毎月2回月例登山を行うなど、積極的に活動しています。会長の古谷さんに山登りの魅力を聞きました。

「山から見る美しい景色を満喫できるというのが一番。健康づくりにもなるし、キャンプや高山植物の観賞、写真の撮影など色んな楽しみ方ができるのが登山の魅力ですね」。

古谷さんが登山を始めたのは20代前半。年上のいここに誘われて、山の会に入り、百里ヶ岳(小浜と高島市

の県境)や剣岳(富山県)に登ったことで、山が好きになったと話します。

「剣岳に登ったとき、夏でも雪が残る『雪渓』を初めて見て、とても感動したことを今でも覚えていています」。

これからの目標を尋ねると、「登山の楽しみ方を多くの人に広めたいです。ただし、初めての人だけに山に登るのはとても危険なことです。山の会に入って、経験のあるメンバーと一緒に登ってもらえると嬉しいです。私自身も元気な限り登り続けていきたいです」と、笑顔で話してくれました。



小浜山の会 会長  
 古谷良治さん  
 (64歳・上中井)

## アート&カルチャー

### すごく澄んだ、張りつめた音

40年ほど前に結成された千鳥会には、現在およそ10人の会員がいます。代表を務める藤本さんは、自宅で会員に個別指導を行っています。

藤本さんは、18歳の頃に箏曲を始め、それ以来50年以上に渡って親しんでいます。「今でも定期的に舞鶴市の先生のもとへ習いにいっています。満足して技術の向上を止めてしまっただけはないと思うんです」と、向上心を持ち続けて、箏曲に向き合っています。

箏曲の魅力を伺うと、「何よりお箏の音が好きなんです。すごく澄んだ、



千鳥会(箏曲) 代表  
 藤本靖子さん  
 (73歳・津島)

張りつめた音だと思えます」と、音色の美しさを表現します。

藤本さんは、「まず健康が大事ですね。自分や家族が健康でいられるので、箏曲に励むこともできます。弾く時間がある、というのはありがたいことです」と、境遇への感謝を口にします。

「箏曲は年配の方でも新しく始められる楽器です。子どもや若い人も含めて、一人でも多くの人にお箏に親んでほしいですね」と語る藤本さん。同会に興味のある人は、藤本さん ☎ 52・3966までご連絡ください。

■今月の子育て情報



子育てサロン※

とき：2日㊄  
9時30分～11時30分  
ところ：子育て支援センター  
☎同 ☎56・3386  
(子育て相談会やクッキングなど、育児のアイデアを提供しています)

のびのび広場※

とき：16日㊄  
9時30分～11時30分  
ところ：子育て支援センター  
☎同 ☎56・3386  
(季節に応じた製作や運動会など、子どもが楽しむ親子あそびを提供します)

誕生会※

とき：23日㊄  
9時30分～11時30分  
ところ：子育て支援センター  
☎同 ☎56・3386  
(今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いを楽しみましょう)

スクスク元気っ子教室

とき：15日㊄  
10時～10時30分受付  
ところ：健康管理センター  
☎同 ☎52・2222  
(離乳食の試食や相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です)

子育てワイワイ広場

とき：14日㊄、28日㊄  
9時30分～12時  
ところ：健康管理センター  
☎同 ☎52・2222  
(未入園児の親子に2階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ)

母乳育児相談

とき：14日㊄、28日㊄  
10時30分～11時30分  
ところ：健康管理センター  
☎同 ☎52・2222  
(助産師による母乳育児の相談です。体重、哺乳量の測定も可能です)

■体や心・生活の相談



エイズ・肝炎相談、検査

とき：7日㊄  
9時～10時30分  
ところ：若狭健康福祉センター  
☎同 ☎52・1300  
(匿名で、エイズ・肝炎に関する相談や、検査を受けることができます)

精神保健相談※

とき：1日㊄、15日㊄  
9時30分～11時30分  
ところ：若狭健康福祉センター  
☎同 ☎52・1300  
(心の病気や、心の悩みに関する相談に応じます)

身体障がい者相談

とき：18日㊄  
13時～14時  
ところ：公立小浜病院☎社会福祉課 ☎64・6012  
(身体障害者手帳の交付・更新、補装具の交付などの相談に応じます)

カフェ・ぽ〜れ

とき：10日㊄  
13時30分～15時  
ところ：花水木(鹿島123)  
☎坂上和代さん ☎090・5686・4147  
(認知症など高齢者の相談窓口です ※参加費100円)

特設人権相談

とき：16日㊄  
13時～15時  
ところ：働く婦人の家☎法務局 ☎52・0238  
(悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください)

心配ごと相談

とき：9日㊄  
13時～16時  
ところ：サン・サンホーム小浜  
☎同 ☎56・5802  
(介護など生活での困りごとの相談に応じます)

家庭教育相談

とき：5日㊄、19日㊄  
14時～17時  
ところ：中央公民館  
☎同 ☎53・1336  
(青少年との親子関係や家庭における悩みなどの相談に応じます)

■法律や行政・その他の相談

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
弁護士無料相談※	1日㊄	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会 ☎0776・23・5255
結婚相談	3日㊄、17日㊄	9時30分～11時30分	文化会館	社会福祉課 ☎64・6011
くらしなんでも相談会※	5日㊄	10時～13時	勤労福祉会館	ライフサポートセンター福井 ☎0120・629・417
出張年金相談※	10日㊄、24日㊄	10時～12時、13時～15時	文化会館	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
行政相談	15日㊄	13時30分～14時30分	市役所401会議室	市民協働課 ☎64・6009
法律相談(多重債務)※	17日㊄	14時～16時	嶺南消費生活センター	同 ☎52・7830
高齢者専門相談(法律)※	17日㊄	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	同 ☎52・7832

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります。

■今月の休館日

市立図書館  
1日㊄・8日㊄・15日㊄・20日㊄・22日㊄・23日㊄・29日㊄

若狭図書学習センター

7日㊄・14日㊄・22日㊄・24日㊄(2Fのみ)・28日㊄

温水プール

7日㊄・14日㊄・22日㊄・28日㊄

市民サービスコーナー

20日㊄・21日㊄㊄  
※26日㊄・27日㊄は戸籍に関する諸証明発行ができません

■今月の休日当番医

6日㊄：★吉井医院(塩竈)  
☎52・0028  
13日㊄：★田中病院(遠敷十丁目)  
☎56・5353  
20日㊄：西津診療所(北塩屋)  
☎52・1560  
21日㊄㊄：★にしお内科クリニック(南川町)  
☎53・2407  
27日㊄：★本馬医院(水取一丁目)  
☎52・2233

※★印のついた当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います

■今月の窓口

税の納付窓口

休日納付窓口  
27日㊄：9時～17時  
夜間納付窓口  
31日㊄：20時まで

1階窓口延長

毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)、市役所1階の窓口(市民課・健康長寿課・社会福祉課・税務課・環境衛生課・会計課)では、執務時間を18時30分まで延長しています。

**こりとり処** 濱の湯館内  
営業時間：午前11時～午後10時半  
日頃の疲れ、腰痛、肩こりなど凝りをやさしくほぐし、すっきりフレッシュ! 20分2,100円～  
\*こりとり処だけの利用も可能です(入館料不要)  
\*ご入浴後の施術は筋肉のほぐれにより更に効果的です。  
\*こりとり・足つぼ・ストレッチ(骨盤矯正等)  
\*組合せコースなど幅広いメニューがございます。  
小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま食文化館内 ☎0770-53-4126  
TEL0770-53-4126  
お食事場だけの利用もできます!

はましんの自動車ローン  
**カーチャオウ!**  
優遇金利にて大特価! 販売中です。  
最長 最高  
10 500  
年 万円  
はましん  
小浜信用金庫 OKSM  
お問い合わせはお近くのはましんまで!

安全と快適を生む環境づくり。  
ビル総合管理・警備保障システム  
**AIVIX**  
株式会社アイビックス  
若狭支店 / 917-0241 小浜市通数7丁目112  
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268

au お得な情報をおとどけ!!  
facebook 「エーショップ小浜」で検索  
twitter @aushopobama  
a uショップ小浜 ☎0800-7002298

50人以上の  
貸切パーティーなら!  
キッチンブー  
Kitchen Boo で  
承ります!  
最大170人までOK!  
お気軽にお電話ください!  
Kitchen Boo  
Tel:0770-53-2636

先祖供養のご相談は是非当社へ!!  
安心と信頼 地元の石屋さん  
**有杉田石材店**  
お気軽にお問い合わせください  
お墓ディレクター(1級)在籍  
(日本石材産業協会登録第12-100024号)  
小浜市小浜広峰55  
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

人の動き(2月1日現在)  
・人口30,331人(前月比-33人)(前年同月比-217人)  
男性14,785人  
女性15,546人  
世帯数11,883世帯  
・異動 転入33人  
転出33人  
出生23人  
死亡56人

編集後記  
●本年度の県広報コンクールで、広報おばまが、広報紙(市部)、写真の両部門で1位にあたる知事賞を受賞しました▶小浜で暮らす人や団体の素晴らしい活動、そして子どもたちの生き生きとした笑顔が高く評価されての受賞となりました▶これからも市民の皆さんが輝く姿をお届けする広報紙を目指していきます▶今後とも、取材・撮影へのご協力を、どうぞよろしくお願いいたします(松)  
●今号の特集では、創業者へのインタビューを行いました▶二人の創業者から共通して感じたのは、自分の技量への確かな自信と、前に突き進むパワー▶身の引き締まる思いでお話を伺いました▶さて、冬来たりなば春遠からじ、と申しますが、不安定ながら春の匂いが顔を見せはじめました▶広報担当として季節が一周し、昨年と違う目線で出来事をお伝えしなければ、と思っています(仲)

今月の一枚

春よ来い、早く来い  
仏国寺のウメ(伏原)



まだうっすらと雪の残る仏国寺に足を運ぶと、庭の一角に生えるウメの木から、春の訪れを待ちきれないように、つぼみがポツリと顔を見せていました(1月28日撮影)

|| ホットフォト Hot Photo

まちのニュースを写真でお届けします!



上/少年柔道・剣道大会が開催。若狭地域の小中学生が熱戦を繰り広げる(武道館・2月14日)  
左上/節分に合わせて、市内各保育園で豆まきの行事が行われる(遠敷保育園・2月3日)  
左下/「婦人のつどい」で、市内6地区の婦人会がダンスなどを披露(文化会館・2月7日)

広報おばま

No.747 平成28年2月25日(木)発行

発行 福井県小浜市

〒917-8585 小浜市大手町6番3号

編集 企画部市民協働課 ☎64・6009 FAX53・0742

ホームページ <http://www1.city.obama.fukui.jp/>

電子メール [kouhou@city.obama.lg.jp](mailto:kouhou@city.obama.lg.jp)

印刷 若越印刷(株)小浜営業所